

あいち県政レポート 2024年 春の号

＜編集・発行＞ 谷口ともみ事務所 〒466-0015 名古屋市長和区御器所通 1-19
愛知の今、そして未来に向けた情報をお届けします。県政へのご意見や本紙へのご感想などをお寄せください。

あいち民主県議団

愛知県議会議員（名古屋市長和区選出）

谷口ともみ



令和6年度「龍躍愛知予算」で 愛知の躍進をめざす

花々が美しい季節、いかがお過ごしでしょうか。

令和6年度の愛知県政は、2月議会で可決した「空高く舞い上がる龍のごとく、勢い盛んに愛知を成長・発展させる『龍躍愛知』予算」と知事が銘打った当初予算に則ってスタートしました。

この予算には、「あいち民主県議団」が要望した内容も多く盛り込まれ、また谷口ともみが令和5年9月議会で求めたイベント実現のための予算も含まれています。（詳しくは中面をご覧ください）

しかしながら、県税収入は、好調な企業業績を反映した法人二税の増収を見込んでいるものの、人件費や扶助費などの歳出増加に伴う収支不足が見込まれる厳しい財政状況が続いています。より効果的な予算執行を求めています。

本年度もさまざまな観点で、県政の充実・発展のために取り組んでまいります。ご意見・ご支援の程よろしくお願いたします。

愛知県議会議員

谷口ともみ



谷口ともみ HP/SNS



■谷口ともみ プロフィール■ 1963年生 / 千種高等学校・愛知教育大学を卒業後、名古屋市立中学校教員に（白山中→香流中→日比津中→萩山中）。在職中、愛知県教員組合女性部長・連合愛知副会長を務める。2007年愛知県議会議員に初当選。2020年新政あいち県議団団長。現在5期目。2023年度 教育・スポーツ委員会理事、アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会副委員長。あいち民主県議団「子ども・若者議連」会長・「健康と食議連」事務局長。

ご紹介いただいた方や、谷口ともみのイベントにご参加くださった方等に通信をお送りしています。ご送付を希望される方は、お手数ですが「谷口ともみ事務所」までご連絡をお願いいたします。



谷口ともみは、スタートアップ関係での調査を重ねています。3月には、愛知県国際展示場で開催されたヨーロッパ最大級の産業展示会の日本版、「Smart Manufacturing Summit(スマートマニュファクチャリングサミット)」に出向きました。こうしたイベント開催によって、最先端の技術・製品の交流が行われています。今年度のイベント開催の効果も期待されます。

“空飛ぶクルマ”のモデルの前にて



愛知県トピックス

※最新の情報は愛知県ホームページでご確認ください。

愛知県検索

「防災ナマズンの防災カレンダー(2024.4~2025.3)」公開中



愛知の防災キャラクター「防災ナマズン」のカレンダー(4月始まり)ができました。家庭等で取り組んでいただきたい防災に関するテーマが月ごとに掲載されています。ご家族で防災対策を確認するきっかけとしても、ぜひご活用ください。他にも、愛知県防災安全局HP内「防災学習システム」には、「建物倒壊シミュレーター」「防災ビデオ」など防災についての情報がたくさん掲載されています。



↑8月のカレンダー

8月は、二次被害を防ぐための避難する時の注意点です。その一つは大事な命や財産を守るため「通電火災」を防ぐことです。地震で停電になった後、家具の転倒などで傷ついたコードに電気が通ると、火花で火事になることがあり、ブレーカーを落として避難が大事です。



ともみスナップ



金山駅で能登半島地震の募金活動



地域の皆様と京都初詣



健康と食議連で愛知県医療教育総合センターへ



駒方中学校でグラウンドゴルフ大会

他にも色々な地域イベントに参加させていただきました。ありがとうございました。

各種お申込み・ご相談等は、谷口ともみ事務所 もしくは HP まで

谷口ともみ事務所

〒466-0015 名古屋市長和区御器所通 1-19
TEL (052)741-1031
FAX (052)741-1081
メール tomomin@ruby.plala.or.jp

各種振込先「谷口ともみ後援会」
◆三菱UFJ銀行 滝子支店 普通 003504
◆郵便局 店名:二一八(ニイチハチ)店番:218
普通預金 6581366



立憲民主党 党員・サポーター募集中です!

党員・サポーターへのご登録をお願いいたします! 代表選投票権などの参加資格や、情報共有等で、政策実現に向けて力をお貸しください。申込は、谷口ともみ事務所または、QRコードからお願いします。

- 党員 年会費 4,000円 (含:広報誌代)
- サポーター 年会費 2,000円
- 参加資格 18歳以上、日本国籍の方

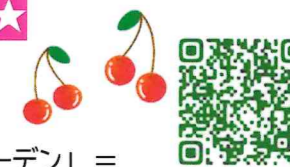


★ とも会のご案内 <南信州でさくらんぼ狩り> ★

初めて愛知県外に出かける「とも会」です。ぜひお出かけください。



- 令和6年6月29日(土)
- 昭和区各地 8時ごろ出発 = 散策・買い物「かんてんぱぱガーデン」 = 昼食「ビアンデさくら亭」 = さくらんぼ狩り「大石農園」 = 昭和区各地 18時ごろ帰着
- 参加費 9,200円 ●×切 6月10日(月) ※詳しくはお問い合わせください。
- お申込み方法 事務所にご持参、ファックス、メール、QRコード、いずれでも結構です。



さくらんぼ狩り申し込み書

ふりがな お名前	(才)	電話/ファックス
ご家族のお申込み お名前	(才)	メールアドレス
ご住所		棟 号室
参加費振込の場合	(銀行 郵便局)	おまとめの方

2月議会では、令和6年度当初予算4兆3,427億余円(一般会計2兆7,949億余円/特別会計1兆3,250億余円/企業会計2,227億余円)を始めとした92議案と意見書等を審議、可決しました。あいち民主県議団からは「誰もが安心して暮らせる社会の実現」「ヘリコプター操縦士等の人材確保の促進」についての意見書を提出しました。

令和6年度予算重点事項 14の柱より

◎With/After コロナの成長戦略

~3月に完全オープンした「ジブリパーク」の魅力発信や、「STATION Ai プロジェクト」の推進、社会インフラ整備等で、愛知の成長を促進~



①「リニア大交流圏」の形成

- MaaS や AI オンデマンド交通など新モビリティサービスを推進
●JR 名古屋駅などのホームドア設置を支援



②産業首都あいち

- 名古屋駅付近から昭和区の「STATION Ai」間を自動運転で結ぶ定期運行を開始
●中小企業者への資金繰りをきめ細かく支援するため、「新型コロナ借換」を1年延長

③農林水産業の振興

- 愛知県独自の「あいち型産地パワーアップ事業費補助金」で、農業施設の整備やスマート農業機械の現場への導入を支援
●「あいち花マルシェ 2024(仮称)」を鶴舞公園で開催

④次代を創る教育・人づくり

- 中高一貫校、フレキシブルハイスクール、夜間中学校等の開校準備
●私学助成して、経常費補助金の補助単価の引き上げなどの助成の拡充

⑤安心と支え合いの福祉・社会づくり

- 潜在保育士の就職支援の強化と保育補助者等の雇用のための助成
●介護従事者の確保、介護施設等の整備を推進
●県独自の「中小企業応援障害者雇用奨励金」拡充

⑥安心できる医療体制の構築

- 将来のがんセンターの整備に向けた基本計画を策定
●新興感染症対策として医療機関等と協定を締結し、医療提供体制等を強化



⑦誰もが活躍できる社会づくり~

- 「愛知県ファミリーシップ宣誓制度」の普及啓発
●「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」による官民一体での取組の推進



⑧あいちのグローバル展開

- 中国広東省との友好提携5周年の記念事業実施
●外国人児童生徒数が多い県立高校へ小型通訳機を配備



⑨選ばれる魅力的な地域づくり

- 国際芸術祭の2025年開催に向けた準備の推進
●「武将」「お城」「街道」をテーマとした歴史観光を統一的にPRし、観光誘客や周遊観光を促進



⑩安全・安心なあいち

- 南海トラフ地震の被害想定への更新に着手
●既存盛土等について、災害発生の危険性を調査
●ドライバーの運転マナー向上に向けた取組を実施

⑪環境首都あいちの推進

- 電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車の導入を本県独自の助成制度で支援
●サーキュラエコノミーに資する設備導入を支援

⑫東三河の振興

- 豊かな森林資源を活用した木材関係企業の交流の場づくりや消費者向けの啓発



⑬地方分権・行財政改革の推進

- 国家戦略特区による規制改革を推進
●PFI方式による県営住宅建替え等で、民間活力を導入



本会議 質疑より

あいち民主県議団からは、「低炭素水素の取組」「県ファミリーシップ制度」「出会いの場作り支援」「商店街の地域貢献活動」「子ども性犯罪・性暴力対策」などについて質問しました。谷口ともみは、「昭和区「STATION Ai」内に設置される「あいち創業館」利用への子ども若者へのアプローチについて」とともに、以下の2点について議案質疑をしました。

Q 海外スタートアップ支援機関連携推進事業費で示された地域イベントの開催時期や内容は?

A 当地域のスタートアップ気運をさらに盛り上げるため、愛知県、名古屋市、中部経済連合会、名古屋大学等が連携し、新たに、スタートアップに特化したグローバルイベントを開催する。
STATION Aiオープン約半年後の2025年2月ないし3月頃、STATION Aiを始め複数会場で3日間程度の開催を想定している。
スタートアップによるピッチイベント、著名人等を招いたトークセッション、スタートアップが開発したプロダクトやサービスの展示会等、多様なコンテンツを展開。革新的なビジネスモデル、技術等を国内外に発信していく。

令和5年9月議会の質問を経て イベント開催決定!

谷口ともみは令和5年9月議会で、スタートアップの成長支援としてのイベント開催および誘致を、先進都市の例を示しながら求めました。イノベーションは、多様な交流の中で、「予期せぬ幸運な出会い」の中から生まれるとの考え方から、様々な人が集まり、交流するピッチイベントの有効性を県も認識しており、今回の予算につながりました。



Q 働き方改革推進事業費について、これまでの実績と課題、来年度の取り組みについて伺う。

A 中小企業において、卸・小売業などのサービス業や医療・福祉といった業種は特に休みづらい職場環境にあるのではないかと課題が見えてきた。中小企業の経営者等を対象に、働き方改革に関する社内研修への講師派遣や、課題解決に向けた具体的な手法を学ぶワークショップを開催している。来年度は、マイスター企業認定制度の周知と、働き方改革のための講師派遣等の積極的な活用を促していく。

子どもの睡眠時間の改善のために

日本は大人も子どもも、睡眠時間が短いというデータが出ています。特に子どもの睡眠時間の短さは、肥満や生活習慣病(糖尿病・高血圧)、うつ病などの発症率を高めたり症状を増悪させたりする危険があります。子どもにも影響を与える大人の働き方を改革し、子どもの健やかな成長につなげる必要性を訴えました。



教育・スポーツ委員

防災教育や特別支援教育、中高一貫校などについて質疑がありました。谷口ともみは以下の2点について質問しました。

アジア・アジアパラ競技大会の準備状況について

選手村を開設しないことに伴って、2026年の大会開催時の選手等の移動手段の確保や選手の交流の場について質問。特に移動には多数のバスの確保が必要になることから、その対応を確認しました。大会開催時期(9~10月)は、学校の行事の時期とも重なるため、事前の調整が必要となってきます。



教員の多忙化解消ロードマップの策定に向けて

今後3年間で、時間外在校時間45時間超えの教員をゼロにするために策定する多忙化解消ロードマップについて質問。県立学校、市町村立の学校それぞれの課題、ロードマップ策定によってめざす学校の姿を確認しました。また、教職員の長時間労働の解消によって、質の高い授業や個に応じた指導を実現するために、教員不足への対応や授業や児童生徒指導などへの県としてのサポートを求め、県からも実効性のあるものになるよう取り組んでいく旨の答弁がありました。